

<p><b>事業概要</b></p>	<p>島根県立美術館の保有する北斎コレクションをフックとして 欧米人に人気の高い浮世絵に精通した通訳案内士を育成する事業を実施 安心して任せられる高品質のガイドの存在をアピールし次年度以降の島根県への訪日客を増やす</p>
<p><b>実施体制</b></p>	<p>代表：近畿日本ツーリスト（コンテンツの海外販促、研修ツアー主催） 構成団体：NPO日本文化体験交流塾（会員数1200名の通訳案内士組織 研修企画） 島根県立美術館（2500件の北斎関連コレクション保有 学芸員による講義）</p>
<p><b>地域の課題</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内でもいち早く人口減少が進み地域外観光客による地域経済への効果創出が必須</li> <li>・訪日滞在客数が全国下位の状態が続く</li> <li>・静かな地域であることを望む住民の意見もあり、高単価の観光客誘客策が必要</li> <li>・普段需要がないため地域を詳しく案内できる通訳案内士が不足。これがする欧米エージェントの不安となり負の連鎖で訪日客増加の波に乗れていない</li> </ul>
<p><b>造成する インバウンド向け 観光コンテンツの 内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■北斎を中心とする浮世絵に精通した通訳案内士の育成</li> <li>・島根県の宝である県外には出ない北斎の作品群を見に来てもらう仕組みの構築</li> <li>・直島に外国人が増えた陰に現代美術を詳しく語れる通訳案内士の存在あり これを例に倣い浮世絵に精通したガイドを育成し訪日客の知的好奇心を満足させる仕組みを構築する</li> <li>・欧米富裕層は大都市圏からスルーガイドで旅行することが多いことに着目し、ガイドの供給量も多し大都市圏の日本語ガイドに研修を実施し顧客の要望に応えられる体制を構築する</li> <li>■北斎を前面に打ち出して島根への訪日客誘客を目指す</li> <li>・顧客の満足度に高い関心を持つ欧米エージェントへ新 destinations として島根をアピール</li> <li>・異文化に関心高い欧米富裕層をターゲットとし少人数高単価の destinations を目指す</li> </ul>
<p><b>アピールポイント (独自性、 地方誘客や 観光消費拡大 への効果など)</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①世界にアピールできる所蔵美術品をフックとした誘客策</li> <li>②モデルとする先例はフェルメール作品で世界から観光客を集める オランダ・デンハーグ</li> <li>③北斎が活躍した江戸の文化的背景を含めた知的アウトプットとして松江市に残る 城郭、武家屋敷、お茶などの庶民文化まで含めたプログラムを開発し滞在して楽しんでいただく</li> <li>④これらにより島根への滞在訪日客を増やし地域経済への貢献を目指す</li> </ol>
<p><b>スケジュール</b></p>	<p>10月～11月 研修プログラムの開発 12月 大都市圏を通訳案内士対象とする研修会実施 11月～2月 知的好奇心の高い観光客に安心しておすすめいただける新 destinations として島根を欧米エージェントを中心に販促</p>

これまでに活用した観光庁事業	
看板商品創出事業	<input type="checkbox"/>
域内連携促進事業	<input type="checkbox"/>
誘客多角化事業	<input type="checkbox"/>

※上記当てはまる場合はボックスに○記入

1次公募での応募の有無
-------------

※1次公募に応募した場合は、ボックスに○記入



写真1 島根県の宝 北斎コレクション



写真2 通訳案内士研修のイメージ